

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
公告方法	当社ホームページ <a href="https://www.nkkswitches.co.jp/">https://www.nkkswitches.co.jp/</a> において、電子公告いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## NKKスイッチズ株式会社

### ■お問い合わせ

〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1  
総務人事課：TEL.044 (813) 8025 FAX.044 (833) 5270

## 第68期中間報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

**NKKスイッチズ株式会社**

## 中期経営計画の仕上げに向けて、 「4年間で変わった」と実感できるよう 全力で取り組んでまいります。

代表取締役社長

大塚智成



### この半年間の産業用スイッチ業界の状況と、 業績の概況をお聞かせください。

当上半期における世界経済は通商摩擦が深刻化し不確実性を抱える中、新型コロナウイルス感染症の拡大によって各国の社会経済活動が大きく制限され、景気が急速に悪化いたしました。日本経済におきましても経済活動が停滞し、依然として厳しい状況が続いております。NECA（一般社団法人日本電気制御機器工業会）の統計データによれば制御機器業界全体が低調に推移し、産業用スイッチ市場は前年同期比90.4%に留まりました。

こうした環境の中、当社グループは4カ年の中期経営計画「Change100」のもと、「グローバル化対応」と「勝てる武器の創造」を軸とした基本戦略を推進いたしました。しかしながら、フィリピン・マクタン工場が第1四半期のロックダウンによって操業を停止し、第2四半期から生産増強に転じたものの、日本はもとより欧米各国の経済活動が制限されたことで厳しい状況で推移いたしました。売上面では、日本・欧米市場は低迷しましたが、一方で新型コロナウイルス感染症治療に不可欠な人工呼吸器等の医療機器の特需がありました。中国市場は中国経済が外需から内需へと軸足を移す中、ローカルマーケットを狙って代理店網を作ったことが業績に貢献し好調に推移しました。また特定市場を開拓するとともに

に、出荷の遅れを解消するため生産増強に取り組むなど積極的な施策を展開しました。利益面では中国の米国市場向け製品に対する25%の関税に加えて、原材料費や人件費、輸送費の高騰、新型コロナウイルス感染症対策費等により圧縮されました。

これらの結果、当社グループの2021年3月期上半期における売上高は33億82百万円（前年同期比7.7%減）、営業損失は87百万円（前年同期は50百万円の営業利益）、経常損失は65百万円（同2百万円の経常利益）となりました。

### 中期経営計画「Change100」の 進捗状況をお聞かせください。

当社は2017年度から、お客様の困りごとを当社の製品によって解決することで新たな価値を創造するソリューションビジネスを展開しております。当上半期に販売を開始した重機・特殊車両向けの小形非常停止用押ボタンスイッチ「FF01シリーズ」と電車車両向けのユニバーサルデザイン照光式押ボタンスイッチ「TB01シリーズ」は、お客様の困りごとに基づいて開発したもので、お客様から非常に高く評価していただいております。状況が落ち着けば業績に大きく貢献するものと考えています。また、北米市場におけるネットセールスも苦戦を強いられましたが、販売契約を結んでいる米国大手カ

タログディストリビューターの1社とはとりわけ良好な関係を維持しています。我々の意図するところを理解してもらい、同社単独で多機能複合スイッチ「ISシリーズ」のソリューションビジネスに向けた販促活動に取り組んでくれているほか、コラボ企画も積極的に推進していただいております。市場規模も大きく潜在力も高い海外市場で、NKKを支援していただける代理店の存在は頼もしく、日本以上に期待しております。

### コロナ禍がビジネスモデルに 影響をもたらした点がありますか。

今回の新型コロナウイルス感染症の拡大は営業的には大変厳しいのですが、その一方で我々のビジネスモデルに関して多くの気づきを与えられました。当初テレワークについて懐疑的に受け止めていましたが、環境さえ整備すれば会社に来なくても仕事ができることがよく分かりました。緊急事態宣言発令中はテレワーク率が75%以上、解除後は徐々に落として現在も20%を継続しています。社員は通勤時間を自分や家族のために使うことができますし、そのエンゲージメントが会社に利益をもたらします。今後の感染拡大への対策や柔軟な働き方のため、テレワーク率を40%まで引き上げても、社内と同じように仕事ができる環境を整備して行く予定です。対外的にはお客様との商談もオンラインが中心になりました。ただ、メールや電話での商品提案ではどうしてもインパクトが薄くなりがちで、デモ機やサンプルを直接触っていただく貸し出しサービスをスタートさせました。今後は「見て触って」いただきながら商談できる環境をさらに充実させたいと考えています。展示会につきましても新型コロナウイルス感染症により従来形式での開催は当面難しい中で、当社独自のバーチャル展示会を準備中でお客様との接点を維持します。さらに、海外拠点との輸送費用が新型コロナウイルス感染症の影響を受け高騰していることから、生産リスク・輸送リスクを再度洗い直し、安定的で確実なサプライチェーンを構築したいと考えております。

### ホームページのページビューは 増えていますか。

緊急事態宣言の解除以降、ページビューは上昇傾向にあります。コロナ禍にあって人と人が会うことが難しくなる中、コンテンツの充実を図ったことに対してお客様が反応してくださっているわけで、この点は素直にうれしく思います。また、説明だけでは分からない部分については問い合わせも増えました。上半期だけで4本の動画をアップしたのですが、やはり見ていて楽しいものはお客様の反応もよいようです。今後はバーチャル展示会のコーナーなど、さらにコンテンツを充実させたいと考えております。

### 最後に、株主様への メッセージをお願いします。

2021年3月期は中期経営計画「Change100」の最終年度にあたり、下半期はそのけじめとして「この4年間で変わった」という実感を得られるように全力で取り組み、次のステップへつなげてまいります。利益の創造が難しい時代が続いておりますが、現在いるメンバーと共に本来の成長軌道に戻す覚悟です。そのためには、ソリューションビジネスをさらに拡大していく必要があると考えております。

当上半期の経営成績は予想もできない経営環境に翻弄され、株主の皆様には誇れるものとはなりませんでしたが、当社グループの既定の配当方針のもと、将来を見据える中で40円の配当を決めました。コロナ禍の継続は避けられず、非常に厳しい経営環境がまだまだ続きますが、テレワークのあり方や危機管理などを含むビジネスモデルを総点検することで、ニューノーマルでも生き残っていけるように経営を立て直してまいります。

株主の皆様には何卒ご理解をいただき、これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「モノ開発」から「コト開発」へ

NKKグループは、2014年4月1日に社名を「NKK Switches」に統一し、グローバル社会に「変わる」を宣言しました。そしてお客様の困りごとを解決するためのソリューションビジネスを確立するために、「モノ売り」から「コト売り」へ「変わる」努力を続けてまいりました。

現在当社では、従来のマーケット全体を対象としたメーカー発想の「モノ開発」から、絞り込んだ特定のマーケットやさらには個々のお客様の困りごとを当社製品で解決し新たな価値をもたらすお客様目線の「コト開発」に力を入れております。

この度、以下の「コト開発」商品、第一弾の発表・発売に至り高評価を得ています。

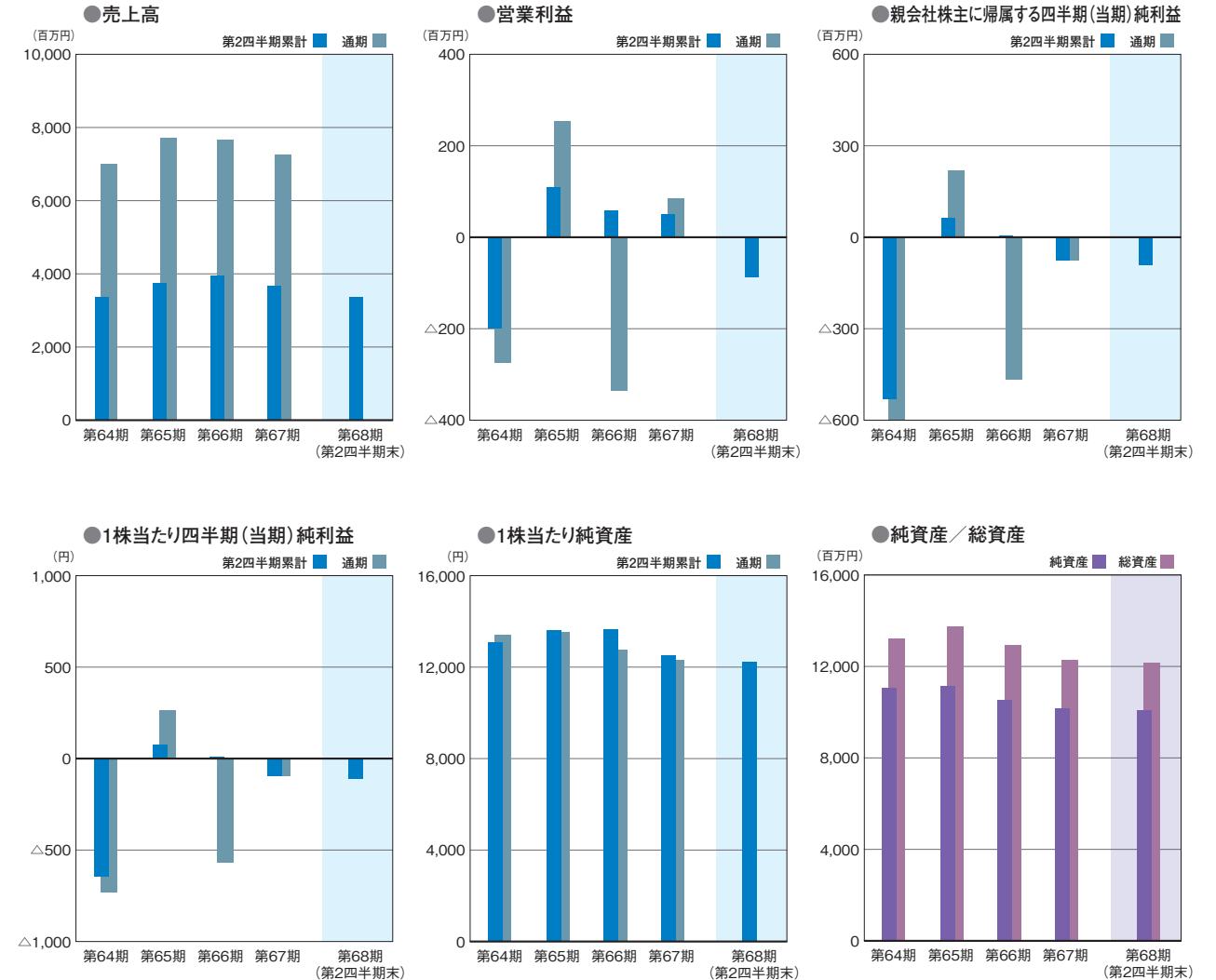


ユニバーサルデザイン照光式押ボタンスイッチ  
TB01シリーズ



小形非常停止用押ボタンスイッチ  
FF01シリーズ

NKKは今後も、世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番選ばれる  
スイッチサプライヤーを目指し、邁進してまいります。



## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結会計期末 (2020年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	8,527,421	8,714,683
固定資産	3,638,495	3,569,511
有形固定資産	2,262,233	2,320,512
無形固定資産	93,890	113,057
投資その他の資産	1,282,371	1,135,942
資産合計	12,165,917	12,284,195
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,517,257	1,544,982
固定負債	587,703	596,999
負債合計	2,104,960	2,141,981
<b>純資産の部</b>		
株主資本	9,873,428	10,005,199
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	8,250,163	8,381,866
自己株式	△ 161,839	△ 161,772
その他の包括利益累計額	186,934	136,491
その他有価証券評価差額金	275,248	217,796
為替換算調整勘定	△ 88,313	△ 81,305
非支配株主持分	594	522
純資産合計	10,060,957	10,142,213
負債純資産合計	12,165,917	12,284,195

## ■ 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	3,382,595	3,666,236
売上原価	2,102,069	2,230,639
売上総利益	1,280,525	1,435,596
販売費及び一般管理費	1,367,962	1,385,481
営業利益又は営業損失(△)	△ 87,436	50,114
営業外収益	36,695	36,312
営業外費用	14,280	84,234
経常利益又は経常損失(△)	△ 65,021	2,193
特別損失	0	755
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 65,021	1,437
法人税、住民税及び事業税	3,841	51,452
法人税等調整額	22,071	26,900
四半期純損失(△)	△ 90,933	△ 76,915
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	47
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 91,005	△ 76,962

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	291,052	91,279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 131,835	△ 144,063
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 54,931	△ 34,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 25,969	△ 51,236
現金及び現金同等物の増減額	78,317	△ 138,023
現金及び現金同等物の期首残高	5,084,403	5,080,910
連結子会社の決算期変更による現金 及び現金同等物の増減額	△ 24,702	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,138,017	4,942,887

## ■ 会社概要

商号	NKKスイッチズ株式会社 (NKK SWITCHES CO., LTD.)
創業	1951年4月1日
設立	1953年12月11日
資本金	951,799千円
本社事務所	〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1
事業所	名古屋営業所 大阪営業所 福岡営業所
主な事業内容	産業用各種スイッチの製造・販売
連結子会社	NKKスイッチズ パイオニクス株式会社 NKK Switches of America, Inc. NKK Switches Hong Kong Co., Ltd. 恩楷楷(上海)开关有限公司 NKK Switches Mactan, Inc. 恩楷楷开关(東莞)有限公司
ホームページ	<a href="https://www.nkkswitches.co.jp/">https://www.nkkswitches.co.jp/</a>
上場取引所	東京証券取引所 (JASDAQ)

## ■ 取締役および監査役

代表取締役社長	大橋 智成
取締役	大橋 宏成
取締役	青木 明裕
取締役	飯塚 勇
取締役	芦澤 直太郎 (社外)
常勤監査役	八木 晋一
監査役	大島 勝彰 (社外)
監査役	京谷 典昭 (社外)

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,600,000株
発行済株式の総数	842,520株
株主数	462名

## ■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ビッグブリッジ	132	16.03
株式会社三井住友銀行	40	4.97
株式会社三菱UFJ銀行	34	4.23
大橋 宏成	29	3.56
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	28	3.46
大橋 尚子	28	3.41
太陽生命保険株式会社	22	2.74
株式会社SBI証券	22	2.70
大橋 千津子	20	2.44
齋藤 清	19	2.41

(注) 1. 当社は、自己株式を19千株保有しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■ 所有者別持株比率

